

路上でバック、2人はねる

1人死亡、1人重傷 飲酒運転

01/12 06:17

青森県で11日午後5時ごろ、路上で、バックしようとした乗用車が男性2人をはね、1人が死亡、1人が重傷を負った。警察は、過失運転致傷の疑いで、容疑者(59)を現行犯逮捕した。警察によると、容疑者は町内会の集いに出席した帰りで、酒を飲んでいていたという。

- ①冬道の慣れなどから警戒心が低下し、「こんなにすべるとは思わなかった」など、交差点付近で追突事故が急増
- ②天候不良、渋滞等の遅れで起きる、「いそぎ」、「あせり」の気持ちから、思わぬ事故が発生
- ③交差点付近は、雪山で見通しも悪くなり、出会い頭の衝突や歩行者との事故が多く発生

バック時は 降りて確認 乗っても確認

追突、玉突き事故を防ぐ
交差点手前で止まる時は車1台分のスペースを空けて止まる

交差点 「右左確認／よ〜し！」

- ◆左折時は、死角を認識し、安全確認
- ◆右折時は、対向車だけでなく、横断歩行者にも注意

自宅を出る前、会社を出る前、後方確認・周囲の確認

赤信号交差点、停止寸前の車両に追突事故注意

交差点の女性、右折のトラックにはねられ死亡

2015年1月12日(月)23時14分

12日午前7時半ごろ、埼玉県の県道で、パートの女性(60)の自転車が、トラックにはねられた。女性は頭を強く打つなどして、搬送先の病院で死亡が確認された。警察は自動車運転処罰法違反(過失致傷)の疑いで、トラックの会社員の男性容疑者(29)を現行犯逮捕した。容疑者を過失致死に切り替えて調べている。現場は片側1車線のY字路交差点。信号機や横断歩道はなかった。容疑者は会社に向かう途中で、交差点を右折した際、交差点を渡っていた女性をはねたという。容疑者は「事故を起こしたことは間違いない」と容疑を認めている。

交差点、右折車と直進車が衝突

右折しようとした車の後部座席の2人死亡

2015年1月13日(火)6時14分

茨城県で12日午後8時ごろ、乗用車2台がからむ事故があり、2人が死亡した。国道交差点で、右折しようとした乗用車の後部に、対向車線から直進してきた乗用車が衝突する事故があった。この事故で、右折しようとした車の後部座席に座っていた男性(80)と、妻(71)が死亡。

午後4時 高齢の男性が車にはねられ死亡

[2015/1/7 11:34]

6日午後4時20分頃、高知県の農道で、歩いていた近くに住む無職の男性(85)が前から走ってきた軽トラックにはねられた。男性は腰などを強く打って死亡。現場は道幅2.6mの農道で、事故当時男性は散歩していたとみられる。県警は軽トラックを運転していた64歳の男性から当時の状況を聞くなどして事故の原因を詳しく調べている。

交差点、横断中、右折車にはねられる

2015年1月11日(日)11時47分

10日午後1時55分ごろ、福島県の信号交差点で道路を横断していた、無職の女性(41)ら4人が、右折してきた男性(84)の乗用車にはねられた。女性は肩の骨などを折る重傷、女性の娘(2)は頭を打ちけがした。近くを歩いていた会社員男性(34)と会社員女性(30)は軽傷。